

子どもから大人、若者から高齢者に至るまでのすべての人の文化を

文化高知

2026年8月 NO.244



[もくじ]

- 2～3 街に出たらおもしろい——AIで路上観察アプリを作った話…岡本明才
- 4～5 「メイドBON」の成立から「マックロちゃん」へ——九五〇年代にやなせたかしが描いた「黒犬」の漫画——TOKYO TOMO
- 6～7 紫陽花によせて＊下＊ オタクサとスエコザサ…上野智子
- 8～9 文学史に名を刻む令和の傑作だとわたしが断言しましょう！…山中由貴
- 10 手結盆踊り…丸岡克典
- 11 「アンテナ」呉ご当地キャラ祭…下尾 仁
- 12～13 高知市文化振興事業団5～6月の事業から
- 14～15 風俗歳時記・風伯

街に出たらおもしろい

— AIで路上観察アプリを作った話

岡本 明才

AI画像が増えてきて、「あんなの嘘っぱちだ」と言う人が多いですね。気持ちわかります。でも、ちょっと待ってほしい。

写真だって嘘ですよ。誰がどこに立って、どこを切り取って、いつシャッターを切るか。全部その人の主観です。いや、主観は嘘とは違うか。でも、その人にしか見えていないものを世界の全部みたくに差し出すなら、もう嘘に片足を突っ込んでいます。報道写真ですら、フレームの外を写していない

時点で、ちょっと嘘をついている。というか、僕らはとっくに嘘を信じて生きているんですよ。ユヴァル・ノア・ハラリ的に言えば、物語も、ブランドも、お金の価値だって、みんな「そういうこと

にしておこう」と信じている壮大な嘘です。人類はその嘘で団結して、ここまで来た。だから「AIは嘘だからダメ」という理屈は、正直あんまり刺さらない。嘘かどうかは、本当はどうでもいいんですよ。

問題は別のところにあります。嘘を、疑わずに信じて、それで終わってしまうこと。画面の向こうの一枚を見て「ああ、世界はこうなんだ」と納得して、自分では確かに行かない。AI画像が怖いのは、嘘だからじゃない。あまりにきれいで、無限に湧いてきて、何も確かめなくても満たされてしまうからです。スクロールの先にあるのは感動じゃなくて麻痺なんですよ。

ちなみに自分が何者かというところ、十九年間ピンホール写真をやっている写真家です。レンズも使わず、暗い箱に小さな穴を開けて光だけで像を結ぶ、わざわざ面倒くさいことばかりやっている。要するに「見えているものを、そのまま信じていいのか」を、ずっと疑い続けてきた人間です。

その自分が、実はChatGPTに三年半課金していて、仕事でもバリバリ使っている。AI、好きなんです。技術がなくても何かが作れる。小説が書けなくても書けるし、絵が描けなくても出てくる。デジタル制作の民主化です。おかげで、プログラミングなんてやったことのない自分が、スマホアプリを作ってしまった。

そう、アプリを作ったんです。「路上観察」という名前のSNSです（AppStoreで検索して！）。きっかけは、路上で気になる風景があったから。壊れた塀がガムテープで補修されている。割れたプランターが針金で固定されている。業者も呼ばず、買い替えもせず、手元にあるもので「なんとかする」。

最初は不格好でもしろいなと笑っていたんですが、見ているうちに、これはすごいことだと思えるようになりました。誰の許可もいらない。誰に何を言われようが、自分の判断で、自分の手で、とりあえずなんとかする。マニュアルもなければ正解もない。ただ「やってやれんことはない」と手を動かす。その自力でなんとかする凄み。正解じゃないけど、ちゃんと持ちこたえている。自分はこういうのを「なんとかなる風景」と呼んでいます。

似たような画像ならAIにも作れるかもしれない。でも、その場所誰かが本当に手を動かしたという事実は、AIには作れない。そして、こういう風景は画面で眺

めるより、現地でその不格好さの前に立ったほうが、断然おもしろいんですよ。

仕組みは単純で、街で見つけた人が写真を撮って投稿する。それを見た誰かが「なんだこれ」と思ったら、実際にその街へ探しに行く。ただそれだけ。人をフォローする機能も、バズらせるアルゴリズムもありません。場所も「高知市桜井町」くらいの大まかさでしか出さない。最後はきよろきよとして自分の足で見つけてほしいし、全部教えたら探検は終わってしまふので。

ここで、写真家の話を少し。最近、写真家のあいだでもやたら「身体性」という言葉を聞くようになりました。たぶんAIが怖いんですね。誰でも撮れる時代に、せめて身体を通したところくらいは掘り所にしたい。気持ちちはわかります。自分も写真家ですから。でも、写真という一枚で勝負するしかないと思ひ込んでいるなら、それはもったいない。せっかく民



主化された道具があるんだから、写真家がアプリを作った方がいい。写真を一枚増やすんじゃないで、写真が生まれる状況そのものを作る。それも立派な表現だと、自分は思っています。

それに、いくら身体性のある写真を撮っても、見る人がその一枚を信じて終わるなら、AI画像と受け取られ方は変わらない。大事なのは、見る人を画面の前から引

き剥がして、自分の足で立たせることのほうなんですよ。

このアプリ、デジタルなのに身体を使わないと機能しません。投稿するには街に出ないといけないし、見る側も場所が曖昧だから足で探すしかない。便利なようで、全然便利じゃない。でも、検索窓に答えを入れてもらうより、自分の足で探しに行くほうが、たぶんおもしろい。塀を直したおじさんと、地続きです。

だからこれは、AIへの対抗じゃない。AIには感謝しかない。考えてみれば、プログラミングもできない自分が手元の道具でアプリをこしらえたのも、あの塀をガムテープで直したおじさんと、たいてい変わらないんですね。専門家でなくても、自力でなんとかする。

対抗したいのは、AIでも嘘でもなくて、立ち止まっていることのほうなんです。塀のおじさんは止まらなかった。手元のもので、とりあえず動いた。

ハラルの言うとおり、僕らはこれからも嘘と一緒に生きていくんでしょう。それはいい。ただ、そ

の嘘を画面の前で受け取って終わるのか、自分の足で確かめに行くのかは、選べるはずなんです。寺山修司は「書を捨てよ町へ出よう」と言いました。今ならこうです。

「スマホを持って街に出よう」

※ユヴァル・ノア・ハラリ

イスラエルの歴史学者。公式ホームページ <https://www.ynhari.com/>

App Store 路上観察



おかもと めいさい

一九七一年 高知生まれ。

写真家・会社員・ギャラリー経営など

個展 2025 「Pinhole Camera Extended」 kanzan gallery (東京)
2013 「SKETCH OF SUN」 ISE CULTURAL FOUNDATION (ニューヨーク)

「メイ犬BON」の成立から「マックロちゃん」へ ―一九五〇年代にやなせたかしが描いた「黒犬」の漫画―

TOKYO TOMO

はじめに

香美市立やなせたかし記念館アンパンマンミュージアムは、七月二十一日に開館三十周年を迎えた。開館に先立つこと約二年半前の一八九三年十二月三十一日、「アンパンマン美術館」の建設計画が高知新聞で初めて報じられた。その報道を受けて翌一九九四年一月九日の同紙に、「アンパンマン美術館」に熱い期待をよせる一通の読者投稿が掲載された。投稿者がやなせたかしを初めて知ったのは、アンパンマンでも《手のひらを太陽に》でもなく、「子供のころ、毎日楽しみにして見ていた高知の四こま漫画『マックロちゃん』の作者として」だったという。

掲載終了から三十五年近く経ってなお、高知県民の心に深く残り続けた「マックロちゃん」はいかなる漫画であったのか。まずは、主人公・犬の「クロ」と同じ外見

の黒犬が活躍するやなせの代表作「メイ犬BON」の成り立ちを概説しよう。

三越時代の漫画に登場する「黒犬」

『やなせたかし大全』（二〇一三年、フレール館）等によると、「メイ犬BON」は、やなせが三越宣伝部に籍時（一九四七年〜五三年）から描いてきた作品とされる。後述するように、「メイ犬BON」という名称とキャラクターの様態が実質的に成立するのは、一九五五年頃と思われる。だが、それより前の三越在籍時からすでに、やなせが「黒犬」を自身の漫画に登場させていた事例は確認できる。

それが一九五〇年の児童向け雑誌『少年少女王冠』7・8月合併号（矢貴書店）に掲載された「たまひろいのヒロちゃん」だ。主人公の少年ヒロちゃんと助手の犬「クロ」が、飛んで行くホームランボール

を追いかけてドタバタを巻き起す、二ページ26コマの作品である。

ここで描かれた「クロ」は全身が黒く、後年の「BON」のような、白い大きな口や鼻はまだ見られない。タイトルコマには絵筆で「クロ」を描き出す作者（やなせ）自身も描かれている。

はじめは白犬だった「メイ犬BON」

三越を退社し漫画家として独立した後、やなせは一九五五年四月から翌年三月まで一年間、月刊の教育専門誌『小五教育技術』（小学館）に犬の七コマ漫画を連載している。まず、4月号は「愛犬ボン」というタイトルで、全身が「白

い」犬の漫画として始まった。ところが7月号でタイトルが「メイ犬ボン」に改題される。そして8月号からは主人公が「黒犬」として描かれるようになる。さらに9月号からは「メイ犬BON」表記

となった。

はじめ主人公は外見も行動も普通の白犬として描かれるが、次第に耳の先端が丸い個性的な容姿の黒犬となり、他の犬と会話したり二本足で立って雪上サーフィンまでするようにになっていくのだ。作品を発表しながら、キャラクターをより魅力的なものへと柔軟に作り変えていく、やなせの創作活動の特徴がここに表れている。

一方、第一銀行（現・みずほ銀行）の社内報『明星』では、一九五五年六月発行の第一号から、黒犬の四コマ漫画「名犬BON」の連載が始まった。また、中間小説雑誌『小説公園』（六興出版社）にも、一九五六年5月号から一九五八年5月号まで、毎号数本ずつ計百十一本の四コマ漫画「メイ犬BON」が掲載された。一九五九年二月にやなせは自費出版で四コマ漫画集『メイ犬BON』を刊行、翌年には第一銀行からも同名の配布漫画が刊行された。

一九六〇年代以降も『明星』誌上での連載は続き、BONは徐々に鼻が大きくまつ毛は長く描かれるようになり、より個性的な容姿へと変化していった。やなせが著した『まんが入門』（一九六五年、華書房）や『まんが学校』（一九六六

年、三一書房）では、四コマ漫画の例として「BON」が取り上げられている。

家庭性と時事性を持った新聞漫画「マッククロちゃん」

「マッククロちゃん」は、一九五七年八月一日から一九五九年五月三十一日まで、高知新聞朝刊に連載された四コマ漫画である。同時期の北國新聞などにも一定期間掲載されている。

本作は「メイ犬BON」と同じ外見の犬「クロ」を主人公としながら、クロが暮らす青野一家やその近所の日常を描いている。ただし、計六六二本のうち約三十六%にあたる一七六本にはクロが登場せず、青助とミドリ夫婦喧嘩が様々なバリエーションで描かれるなど、クロ以外の人物をメインにしたエピソードも多い。登場人物は犬のクロ（黒）を中心に、青野家の女の子・キイチ（黄）、父・青助、母・ミドリ（緑）、姉・ベニ子（紅）、祖父・白吉という色の名前がついた面々に加え、途中から隣に引っ越してきた関西弁の男の子ジュン、その父親と犬のシロ、さらに拳闘やシャンソンに熱中して周囲を困らせる活発なおおさん、クロの恋人ミミをはじめとする近所の犬たちなど、個性豊かだ。

そして他の多くの新聞漫画と同様、「マッククロちゃん」もまた、その時々世相やニュースを反映した時事漫画としての側面も持ち合わせている。例えば、日本で初めて五千円紙幣が発行されたのは一九五七年十月一日だが（それまでは千円札が最高額紙幣だった）、翌日の「マッククロちゃん」では、青助が会社の月給を五千円札で渡されたために、封筒が軽すぎてヒラヒラ飛んでいってしまう。また一九五八年八月五日には、クロが焦げ付いた鍋の底を舐めながら、当時の「鍋底景気」を嘆いている。

不況の暗いムードを吹き飛ばしたのが、皇太子・明仁親王と正田美智子さんのご婚約・ご結婚をきっかけに巻き起こった社会現象、いわゆるミッチーブームだ。美智子さんにあやかっただけ一九五九年は結婚ブームとなり、クロも恋人ミミに、二人と同じ四月十日に結婚しようとして申し込む（一九五九年二月十八日掲載）。ちなみに、やなせが好きな食べ物・アンパンの意外な活用法が描かれるエピソードもある（一九五九年二月十日掲載）。やなせらしい風刺の効いたエピソードを最後に一つ。衆議院選挙を目前にした一九五八年五月十二日の「マッククロちゃん」、三悪追放や税金ゼロなど美辞麗句を並べ

る候補者のニオイを嗅いだクロがびっくりして一言、「あの人、タヌキみたいなニオイがする」。

おわりに

一九五九年六月一日から「マッククロちゃん」は「ヤンちゃん」に改題され、引き続き高知新聞朝刊に同年九月三日まで計九十五本が掲載された。「ヤンちゃん」は女の子・ヤン子を中心とする一家の日常を描き、前作の青野家の人々やジュンも時々登場するが、クロは一切出てこない。

特筆しておきたいのが、一九五九年七月三十一日の「ヤンちゃん」

で、「ウー」「アー」と唸るヤン子を母が心配するが、実はラジオから流れる流行のCMソングを真似ていたのであった。これは当時大ヒットしたCMソング《セクシーピンク》（作詞・野坂昭如）のことで、これ作曲した人物こそ、後にやなせと盟友になる作曲家いずみたくだ。やなせがいずみの楽曲に注目していたことを示す、最初期の貴重な事例である。

やなせは一九五〇年代後半から一九六〇年代にかけて、「メイ犬BON」「珍犬ミミ」「名犬メイ」といった犬の漫画を、掲載誌を変えつつ次々に発表していき、一九六一年〜六三年には、文化放送で

毎日五分間放送されたラジオドラマ「めい犬ドン」の台本も執筆、やなせが描く犬のお話はメディアを越えて広がっていった。その影には、当時やなせが飼っていた愛犬たちの存在があるのだが、規定の文字数を超えてしまったのでここで筆を擱くことにする。

トーキョー・トモ

一九九〇年 富山県生まれ。
東京大学大学院学際情報学府修士課程修了、博士課程単位取得退学。
やなせたかし大好きマジシャン。

米国チャベツスタジオにてデール・サルワックに師事。

B B T「Tokyo Tono」のキトキト！とやマジック、TX「開運！なんでも鑑定団」、YTV「グッと地球便」、世界最大のオーディション番組「ゴット・タレント」フランス版ほかメディア出演多数。

やなせたかし研究のため、二〇二〇年に高知県へ移住。

最近では講演・執筆活動も精力的に行っている。

シーボルトは其扇や通詞、接点のある日本人役人から熱心に日本語を学び、仮名文字を心得ていた。シーボルト事件後、再渡航を禁じられたシーボルトは其扇と娘いねに宛てた書面の下書きで毛筆を使い、長崎訛りの仮名で思いを綴っている。また其扇もシーボルトに手紙を送っており、日本語で書かれた文の横には所々阿蘭陀語訳がされている。

同時に特に注目されるのは、長崎での遊女の役割だ。

貿易都市長崎で日常的に異国人と対峙し、異なる文化に順応しながら貿易に彩を与えた丸山遊女。彼らとの間に子供を持つことも許され、出産の際には親元へ帰り、外出の自由もあった彼女たちは他の遊廓にはない特徴を多く持っていた。

もっとも「混血児が二十歳まで成長した例は極めて少ない」として「後に日本初の女医となった娘」のいねを挙げる。唐沢論文では、「鎖国体制を守り貿易を続けるために不可欠な要素であり、対外貿易の発展に欠かせない」「異国との窓口である長崎を象徴する」「異国と長崎を繋ぐ架け橋として、彼女たちは異国人、長崎にとって無くてはならない」「時に彼らの貿易内容を変容させるその姿は、一国をも揺るがす傾城」として、遊女が明るく照らし出される。

しかし、別離を前提とした「夫婦」関係だったと見る、冷めたシーボルト研究者もいる。

シーボルトがアジサイにヒドラングエア・オタクサ (Hydrangea Otaksa) という学名を与えたことは美談としてつとに有名であり、また国外追放にあった後にタキに宛てた書簡から、シーボルトがタキに深い愛情を注いでいたことはよくわかる。しかしこれ以外にシーボルトが帰国後、ヨーロッパでタキについて言及した資料はほとんど無いといってもよいだろう。このことから、シーボルトとおタキは我々現代人が想像する夫婦とは異なる関係であったのではないかと推測される。

つまり、現代のように一度恋に落ちた男女が「永遠の愛の証」として生涯を共にするという、男女間の結びつきのなかで「愛」を最重視する「ロマンチック・ラブ幻想」は、シーボルトとタキの生活の精神的支柱であったとは考えにくい。なぜなら、シーボルトは出島オランダ商館医であるから、数年後には他の商館員と同様帰国し、二人の「夫婦生活」は必ず終わりを迎える。つまり、あらかじめ別離を前提とした関係であったからである。(宮坂正英「シーボルトを育てた町長崎」『ながさき経済』2007/4 長崎経済研究所)

ともあれ、牧野は自分自身を「植物の愛人」になぞらえ「つまり植物と心中を遂げるわけだ」(『研究と世間』)と気障な台詞を弄し、反対に、品格を損う侮蔑表現をたきに浴びせてシーボルトを非難し、「シーボルトハ世人ガ思フ程ナ植物ノ大学者デハナイ」(『植物研究雑誌』2-1 1918/9)と競争心をさらけ出した。『植物研究雑誌』は牧野が1916年に創刊した個人雑誌で、1933年以降は株式会社ツムラが発行する隔月刊の雑誌である。「誰にも縛られずに好きなことを好きなように書ける媒体」(田中伸幸『牧野富太郎の植物学』p.139 2023/3)、自叙伝では「私の道楽であった」とも述べているようだ。

牧野は経済観念もなく、浪費家で、研究のために標本採集や書籍の購入にお金を費やし、生家の酒屋の財産も使い尽くしたことは有名である。そんな極限の貧窮した生活の中で献身的に夫牧野富太郎を支えた寿衛夫人に献名した植物が、なぜササだったのか。もう少し美しく可憐な花をもつ植物に名前をつけてあげられなかったか。おそらく、世の中の多くの人はそう思うに違いないが、寿衛が病床に伏したころ、牧野は日本産のタケ・ササ類の分類研究を精力的に行っていた。(『牧野富太郎の植物学』p.123)

植物に女性の名をつける行為は同じでも、その動機は大きく異なる。シーボルトのたきへの愛情は慈しみ深く、対する牧野は、スエコザサの発表に妻が亡くなった病院名まで記し自己弁護に励んだ。

牧野の愛のポーズはシーボルトの真実の愛からは遠く、「もう少し美しく可憐な花をもつ植物に名前をつけてあげられなかったか」と思われてもしかたがない。長崎・高知往復の車窓を彩る紫陽花に、私は「オタクサ」をめぐる人間模様を重ねてみる。同郷同年のシンガーソングライター、さだまさしが描いた「紫陽花の詩」を口ずさみながら。



上 シーボルト&おたきさん (No.242)

中 「愛人」と「愛妾」(No.243)

うえの さとこ

1952年 長崎県生まれ。

1991年～2017年 高知大学人文学部・人文社会科学部在職、同名誉教授。専門は国語学。

紫陽花によせて*下*

オタクサとスエコザサ

上野 智子

牧野富太郎は「日本植物新研究」の中で「スエコザサ」を発表し、末尾に、研究を支えてくれた妻（東京帝国大学病院で1928年2月23日死去）への謝辞を付した。

Nom. Jap. *Suweko-zasa* (nov. nom.).

Hab. RIKUZEN: Sendai, hills (T. MAKINO! Nov. 1927.).

This is undoubtedly a peculiar and good species with the short and deep-green leaves, which are more or less pilose even on the upper surface. I have named this new bamboo in dedication to the late my wife *SUWE-KO MAKINO* (died at the Hospital of the Imperial University of Tôkyô, February 23, 1928.), who let me always allow to the study of Plants by her private aid.

『植物研究雑誌』5-2 (1928/4)

一方、シーボルトは、国外退去直後1830年3月14日に、たきへ手紙を書き送っている。

愛する優しい妻 オランダへの旅の十日が過ぎ、また短い手紙を送ります。

風悪く〔船が〕進みません。これは最後の手紙になるかも知れませんが、オランダから再び手紙を書きますので、お前やおいねも元気で〔それが〕長く続くよう祈っています。

私の母や叔父はとても元気で、私が日本で耐えていた災難〔＝シーボルト事件〕を越えたことを、とても安心しています。優しい妻と可愛いおいね、さようなら

お前の誠実なドクトル フォン・シーボルト

(石山禎一・梶輝行『シーボルト書簡集成』p.96 2023/9)

「愛する妻」Lieve goede Mox「優しい妻」Vaarwel goede Moxの原文（蘭語）の固有名詞 Mox に「妻」の意味はない。

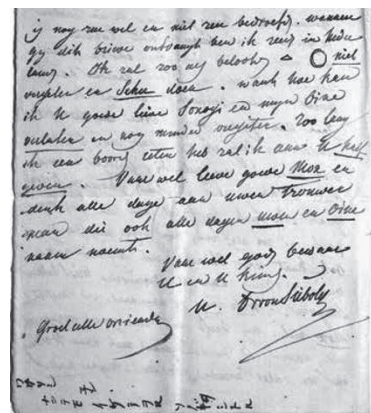
呉秀三の「先生は常にオタクサと呼び、又モキシヤレと呼べり

※注 楠本稲子の話による。モキシヤレの義は不明なり」（『シーボルト先生』

p.348 1926/10）に注記された「モキシヤレ」と、古賀十二郎の「シーボルトは、遊女其扇をモクシヤレとも称したと云ひ伝へられてゐる」（『丸山遊女と唐紅毛人』後篇 p.486 1969/1）の「モクシヤレ」が Mox である可能性は高い。あるいは艾（モグサ）を意味する moxa との関係も考えられる。10日前の妻と娘への贈物を添えた手紙の、goede lieve Sonogi en mijn Oine（写真、上から5行目）と lieve goede Mox（8行目）は「愛する其扇とおいね」「愛しい妻」と意識され、『シーボルト書簡集成』の表紙帯には「シーボルト事件前の間宮林蔵とのやりとり、愛妻おたき（其扇）との恋文、伊藤圭介、宇田川榕庵、大槻玄沢、（後略）」のように「愛妻おたき」が見える。

同じく、「妻」とするのは九州大学医学図書館所蔵のシーボルト『日本』（図版篇）の図題で「シーボルトの妻・お滝 Nippon atlas.3, OTAKSA」、また、「シーボルト来日200周年記念事業」（長崎市公式観光サイト）は「愛する妻お滝さん」（【雨露にかがやく、恋物語の花「アジサイ」】）と表現した。

こうした二人の強い信頼関係については、唐沢むつみ「江戸時代における丸山遊女の実態とそのイメージ」（『京都先端科学大学人文学部学生論文集』第18号 2020/3）が教えてくれる。



石山禎一・宮崎克則「1830年3月 帰国途中のシーボルトが其扇に送った手紙」『西南学院大学博物館研究紀要』第8号 (2020/3)

文学史に名を刻む令和の傑作だとわたしは断言しましょう！

山中 由貴

書店員を二十年やっていても、

これはえげつない傑作だ、すごい本の誕生に立ち会ってしまった……と慄く瞬間はそうあるものではない。それがついに、いま、きた！

これは歴史に残る作品になるぞ……令和文学のいちばんの代表作になるぞ……、そんな確信がふつつつ湧いてきてこわい。これ売る！という覚悟と準備がいつの間にか自分のなかにできていることに驚く。

そしてそれはわたし一人に訪れた衝動ではない。

作品を送りだす出版社の人や、先に本を読んだ全国の書店員たちみんな、確かな手ごたえがあるみ

たいだ。すごい本キタ！という共通認識がひしひしと伝わってくる。

辻村深月さんの『ファイア・ドーム』（小学館）が、まさにすごい。小説を読んでる間中、読み手に痛烈に跳ね返ってくるような辻村さんの文章は、研ぎ澄まされ、真に迫っている。書き上げるまでに七年を費やし、作者自身「私にとって、一生に一度書けるかどうかの特別な作品になりました」と述べているとおり、ほんとうに血脈がこよった傑作だと思う。

二十五年前、まちど上野市という北陸の地方都市で誘拐事件が起き

た。当時、百貨店で受付嬢をしていた新沼紗英が、新聞記者を名乗る何者かに呼び出され、身代金を要求されるも結局は殺害されてしまった。犯人はほどなく逮捕されたにもかかわらず、全国ニュースになるほどの大きな事件が起きた

上野市では、被害者である新沼紗英やその家族に対するさまざまなデマや噂が飛び交うことになる。

派手な格好をして、犯人の誘いにうきうきして出かけていった。実の父親がやさしい。同時期に起きた小学生の行方不明事件と被害者には、なにかつながりがあるのではないか。そんな憶測が、さも真実かのように人々の間に蔓延し

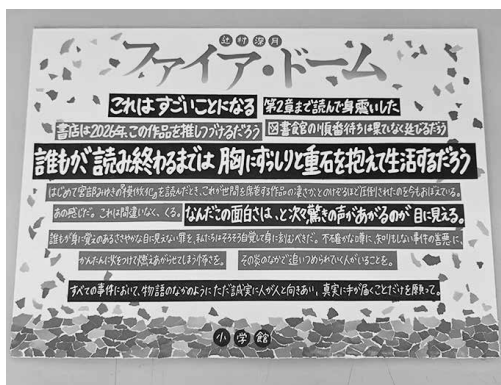
た。
そして二十五年後、上野市ではふたたび事件が発生し、噂の火種が舞い上がる――。

まずなんといっても、読ませる力が圧倒的だ。冒頭から立ちのぼる不穏な空気、地域にまだ馴染めない小学校教諭の佐村美冬が感じる違和感、ある孤立した家庭。登場する子どもたちが素直でいい子だからこそ、いかにも急展開への落差が待ちかまえている感じがして緊張が増していく。そして、美冬は事件の渦中に立たされることになる。

それにしても、新たな事件が起こってからの、怒涛の展開がすさまじい。しつかり感情移入している分、読者も一緒になって追い詰められていく。第二章の終わりで、表面張力でなんとか保っていたものが堰を切ってほとぼしる描写に、わたしたちも張りつめていた気持ちがゆるみ、感情を大きく突き動かされて、やっと息を吸うことを

思い出す。

美冬の恋人である新聞記者の桜木透真は、二十五年前、誘拐事件で浮足立つ住民たちの会話をリアルタイムで見聞きした地元の人間



だ。被害者に対する噂ばなしを子どもながらに一度は信じた。そして、それがまったく根拠のない誹謗中傷であり、心ない嘘やデマだったと判明したあとも、だれも責任をとることなく、その後、ただ被害者家族だけが地元で孤立してしまったことを知っている。

その家族に降りかかる新たな事件をきっかけに、透真は過去の事件で埋もれたままの真実を追う。

小説では、地元で起きたセンセーショナルな事件に自分も「参加したい」という軽薄な欲望が噂を生み、デマや誹謗中傷が真実のよ

うに広まっていく様を、スノードームならぬ「ファイアードーム」に例えている。揺り動かすことで舞い上がる雪——ではなく火の粉が、ドームの中の小さな街を覆いつくす。その様子を見たくてまた、ファイア

ードームは揺らされる。火の粉が沈んでしまっ

噂ばなしを燃やして消費する、なんの責任も持たない人々。その噂によって傷つけられる当事者。そして、噂ではなく真実を求める者を、実にどつしりと描いている。

なぜわたしたちは、事件が報道されると勝手に憶測を語り、不確かな情報に飛びつき、それが真相だと思い込むようになるのだろう。

この本が発売になるすこし前、世間では小学生の男の子が行方不明になった事件で、連日「犯人は○○だ！」と騒がれていた。その中にはあきらかに外国籍の方へのヘイト感情も込められていたし、それがデマとわかったあとも、それを拡散した人が大きな声で訂正してまわるかといえ

もし自分が誤情報を広めてしまったとしたら。悪意があつてたわけじゃない、注意喚起ほどのつもりだった、自分も騙された側だ、

そんな言い訳を、きつとわたしもしてしまうにちがいない。誰もがそうではないだろうか。よく知りもせず軽々しく放った言葉が、わたしにもあなたにも、ある。だからこそこの物語は、強くわたしたちを揺さぶるのだ。

透真が記者として実直に向き合ってたぐり寄せる、噂ではない、新沼紗英の人となりとは。

彼女の生の声が、読者の耳に響く。

やまなか ゆき

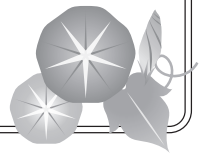
一九八〇年 高知市生まれ。

TSUTAYA中万々店の書店員なかましんぶん編集長としてXやっています。

好きな本について喋るときだけ饒舌になります。

手結盆踊り

丸岡 克典



手結盆踊りは約四百年の歴史が

ありますが、江戸時代に入る前は「手結踊り」として手結の漁師町で踊られていたそうです。山内一

豊が土佐の国守となった一六〇〇年頃、長曾我部の残党たちが一揆を起こさぬよう、民衆が集まる踊りや相撲などの行事が廃止されたといひます。その頃、野中兼山による手結港の工事で人が亡くなる事故が起き「弔いのために踊りを踊りたい」と申し入れを行いまし

た。すると「それならば年に一度お盆の日だけ踊ってもよい」と許しがもらえ、その時から手結盆踊りとなったそうです。今のよう

時から始められました。

手結盆踊りの特徴は、古くから唄と踊りを口伝えで受け継いできたことです。踊りは「こっば」「くろす」「見合い」「花取り」と四つそれぞれに違った唄と踊りがあり、口説き手の漂う様な唄声に合わせて踊ります。歌詞には、歌舞伎の物語や地域のことを唄ったものなどいくつかあり、昔の暮らしを今に伝えていま

す。例えば「こっば」ではこんなことが唄われています。野中兼山が江戸の帰りに蛤を山のように船に積んで帰ってきた。しかし港で喜ぶ村人の前で、蛤を海に沈めてしまった。村人が驚いていると兼山はこう言った。「この蛤は子や孫のため。いついつまでもの土産なのだ」と言う歌詞です。この話を

疑う人もいますが、私の小さい頃は実際に手結の海水浴場の浜で蛤が採れていました。この歌詞のようにその時代に起きたことを口説き手が作詞して競い合って唄うこともあったそうです。

保存会では香南ケーブルテレビと協力して現代の歌詞を作ろうと、「花取り」の作詞を地元の夜須中学校の生徒に依頼しました。完成した歌詞には、「私たちは手結盆踊りをこれからも踊るよ」で始まり、兼山のおかげで手結港や山田堰が整備されて地域が発展したことや、香南市のニラ、みかん、スイカ、メロンなどの特産品も沢山盛り込まれています。保存会では夜須町の小学校や中学校に出向いて、この地域愛に溢れた「花取り」の踊りの指導を行っています。「受け継いだものをいかに継承していくか私たちは次また次の代へと繋ぐためにいるのだ」と思っています。

手結盆踊りは昭和五十四年に高知県県保護無形民俗文化財に指定されました。毎年八月十五日にヤ・

シイパークで行われ、同時に、県内では珍しい水中花火が見られる花火大会があります。ぜひ皆様にもご鑑賞いただきますようお願いいたします。



まるおか かつのり

一九五三年 高知市生まれ。

三歳より、香南市夜須町在住。

手結盆踊り保存会会長

カーライフマルオカ会長

香南市観光協会代表理事

一般社団法人物部川DMO協議会

代表理事

(株)ヤ・シイ代表取締役

NPO法人YASU海の駅クラブ

代表理事

「アンテナ」

呉ご当地キャラ祭

下尾 仁



前にも何回か書かせてもらった播磨屋橋から生まれたキモキャラ「はりま」と「やばし」をやっております。誕生して約三年半になり、県外遠征も増えてきました。行くたびになにかとトラブルが起きる僕達ですが、五月十六日・十七日に広島県の呉にある大和ミュージアム横の大和波止場で行われた「呉ご当地キャラ祭」。今回の旅では、どんなトラブルが待っていたのでしょうか？

計画では、前日の十五日に出発し、国道194号線の寒風山経由で今治港を目指し、フェリーに乗って岡村島に渡る。そして呉までは、瀬戸内海に浮かぶ島々を七つの橋でつなぐ「安芸灘とびしま海道」の景色を楽しみながら行く事になっていた。十五日は、〃やばし〃担当のゆうやけくんが昼まで仕事しかなしながら乗船予定の今治フェリーの出発時間は十四時四十五分。高知から今治港までナビ案内では

おおよそ二時間二十分とのこと。いつも車を出してもらい、おまけにスタッフもやってもらっているYさんと、ゆうやけくんの職場前で待機。ゆうやけくんが出てきたのは十二時十分。だから、タイムリミットまでは約二時間三十分。「これはいける！」と今治に向けて車を走らせた。今回も行きは僕の運転。少し急ぎ気味に走っていると異常を知らせる警告灯が点灯。前にも書いていたが長距離を走るといつもこの警告灯が点灯するので、またかと無視して走っていると、「ピッ」と今まで聞いたことのない音が。それでも気にせず走っていると、「ピッ、ピッ」の感覚が短くなり「ピーーッ」と鳴りつばなしになり、ブレーキの異常を知らせる警告灯まで点灯！車を止めエンジンを持ち、説明書を見ると「ブレーキが効かなくなる可能性があるので直ぐにディーラーに行け」と書いて

ある。とりあえずエンジンをかけると、ちよつと走った所で「ピッピッピーーッ」と鳴り出した。場所はお川村の長いトンネルを抜けた所。今治までまだまだ距離がある。十四時四十五分のフェリーは諦め、三十分程車を休ませることに。この時点で「広島に行けないのでは？」と頭によぎった。休んでいる間、車の持ち主Yさんは頭を抱えていたが、僕はなんとかするだろうと楽観的であった。車を休めてからエンジンをかけると警告灯も消え、音もでなかったの、休み休み、ゆっくり行くことに。道の駅で昼食も食べ、車を労りながら今治を目指した。それから「ピッ」ともいわず十六時くらいに無事、今治港に到着。次のフェリーの時間は十七時五十分。今治城などを見物しながら時間を潰し、フェリーに乗船。久々に乗ったフェリーで、一気に旅行気分が盛り上がり、五十七歳のおじさんはワクワクしつばなしであった。岡村島に着いた頃には、辺りは薄暗く、当初計画していた景色を楽しみながらのドライブは叶わなかったが、呉に無事に着けるといいう見通しが立ってほっとしていた。真つ暗な中、とびしま海道を進み、一棟貸しの宿に到着。居酒屋で、無事の到着と前夜祭を祝した後、本番に備えてゆっくり体を休めた。

十六日・十七日は両日共に天気も良く、イベントも大盛況。キモキャライベントで仲良くなった、しきつしー、ボル姉さん、ガジロウと一緒にシンデレラをパロった、シン呉ラをステージでやらせてもらったり(You Tube公開中)、前日に行った居酒屋の大将がわざわざ来てくれたり、広島県民の温かさに沢山触れ、牡蠣もお好み焼きも尾道ラーメンもいたでいて、広島を満喫させてもらった。

帰りは道後温泉に入って疲れた体を癒し、僕の店でもパフォームスをしてくれた事のある千代田彦さんの所属する、ニュー道後ミュージックというストリップ劇場でショーを見物。

子どもも楽しめるキャライベントから、大人が楽しむショーまでいろいろ堪能できた旅行でありました。帰りは一回も「ピッ」の音を聞くことなく、無事に到着。次回もし、この車で行くならしつかりメンテナンスしてから行きます。とにかく無事でよかったです。

しもお ひとし

一九六九年生まれ。

岡豊高校一期生。二十五歳ぐらいに演劇に目覚め、日夜面白い事はないかとキョロキョロしている。

5～6月の事業から

第78回高知市展 事業報告

高知県内在住・出身で十六歳以上であれば誰でも出品できる、総合美術展覧会「第78回高知市展」を、五月二十三日（土）から六月七日（日）まで、高知市文化プラザかるぽーと七階BILBOギャラリーで開催しました。



オープニング

高知市展は、アンデパンタン（公募・無審査）形式の展覧会として長く親しまれており、絵画（洋画）、日本画、書道、先端美術、彫刻、陶芸、工芸、写真、ペン字、デザインの十部門に五六七点の作品が出品され、来場者からは「今まで見たことないような作品があつてよかった」「アートを楽しんでいる雰囲気よかった」「私も出品してみたいと思った」などの声がありました。また、創作活動に一步踏み出すきっかけとなるよう各部門で企画している講習会も、会期に先がけて三月から多数実施され、制作した作品を参考出品という形式で会場に展示しました。このほか、会場には今年も高知

市の姉妹都市である北海道北見市との美術交流作品として、絵画、水墨画、書道、陶芸、工芸、写真の全三十一点を展示し、「高知では見られない北海道ならではの光景が見れてよかった」などの声が聞かれました。

会期中の五月三十一日（日）には、小学生を対象にしたこどもアートまつり「あなたダビンチばくピカソ」を開催。子どもたちが日頃学校では体験できない、美術本来の面白さに触れることができるイベントで、当日は天気にも恵まれ、かるぽーと北広場の屋外ブースでは、たくさんの子どもの楽しく遊ぶ元気な声が響いていました。室内ブースのある中央公民館では、「涼しい」という声が聞こえてくるなど、屋外の暑さと上手に付き合いながら粘土で思い思いの作品を作ったり、楽しんでいる姿が見られました。



そして、六月六日（土）には高知市展先端美術部門研究会「墨流しの応用によ

る自作の変遷」が開催され、大阪を拠点に活動されている現代美術家の中西學さんが来高し、日本古来の染色技法・墨流しを作品に応用するようになった経緯や手法などについて語りました。作品の実物も持参いただき、作品を近くで観ながら説明していただける貴重な機会となりました。



書道研究会



先端美術研究会

最終日には、多くの部門が出品作品の研究会を開催し、出品者や来場者と創作の苦楽を共有したり、悩みを相談し合ったり意見交換を行い、第78回高知市展は、途中、台風の接近など天候の心配がありながらも無事に終了しました。

来年の高知市展は二〇二七年五月二十九日（土）から開催の予定です。次回の高知市展やその先の第80回に向けて、市民一人ひとりの表現の場をひろげ、誰もが自由に参加できる開かれた芸術の場として、継続・発展していけるよう努力していきます。

出品者四二五名、出品数五六七点、来場者数二〇八三名

高知市文化振興事業団

ジャン・レノ

ソロパフォーマンス『らくだ』

映画『レオン』や『ニキータ』で世界的に注目を浴びたジャン・レノが、俳優人生の半生を振り返る一人芝居を、東京芸術劇場と共に日本で制作しました。東京から始まり全国12か所を回る日本ツアー、高知では、かるぽーと四国銀行ホールで開催しました。

ステージ上には、スクリーンとピアノのピアノ・ランティが奏でる電子ピアノが一台。いくつかの小道具を配置し、ジャン・レノはステージ上を右に左に動き回ります。スクリーンには映画の名シーンや、昔過ごしたアパルトマンの風景等が投影され、そのスクリーンの上部には、鑑賞者に分かりやすく翻訳された日本語字幕を映し、映画館のような空間ができあがっていました。

ある映画の裏話や、仕事を引き受けた理由、俳優を志した経緯等、ジャン・レノの人間味溢れる展開になっており、上演中何度か歌唱も披露。このステージのために作られたオリジナル楽曲は心地よく耳に残る名曲でした。

一方、ロビーでは事業協力をいただいた株式会社瀬祭から提供された炭酸水を来場者に無償提供。試飲というかたちで、多くの方がお酒の発酵技術から生まれた新鮮な炭酸水を堪能していました。物販コーナーでは、オリジナルCDや著書、公演パンフレットを販売。釣銭の小銭がなくなるほどの盛況ぶりです、お客様には少しご迷惑をおかけしましたが、全部で約三〇〇点の商品をお買い上げいただきました。

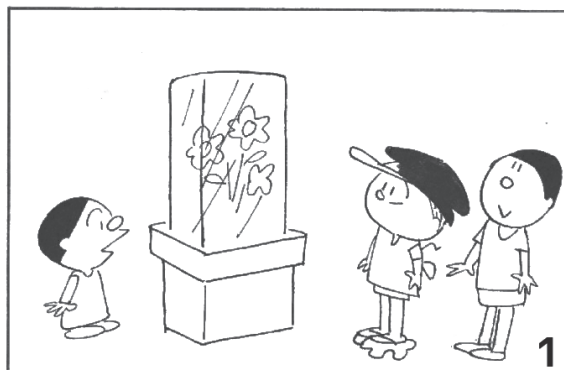
今回初めて試みたジャン・レノ割引（77歳以上の方対象）は、その名称から多くの方の目に留まり、一定数の購入があり、成果を得ることができました。ちょうど台風七号と八号が日本列島に近づき、開催が危ぶまれましたが、何とか無事幕を開け、スタンディングオベーションで幕を閉じることができました。ジャン・レノの奥様や息子さんも来高。楽屋では、ちょうど一七歳の誕生日を迎えた息子さんをサプライズでお祝いする一幕もありました。滞在時間は短かったものの、高知での観光も楽しまれました。

開催日時 二〇二六年六月二十七日（土）

十四時開演

会場 かるぽーと 四国銀行ホール

入場者数 七一五名



フクちゃん

©横山隆一／横山隆一記念まんが館
(1965年)

この所、凄まじい勢いでA-が生活の中に入り込んできている。創作の世界でも然り。私が審査会の委員長を務める時には、事務局や委員の間で、「A-で仕上げたものではないオリジナルなものを選ぶこと」を共通認識としている。実際、過日行われたある審査会では、「最終選考に残っているこの作品は、A-で作った可能性がありますが」と事務局から報告があった。A-にヒントを求めることは今の時代の流れではあるが、最後までA-で仕上げたのであれば最優秀は難しくなる。試しに、もう何十年も絵など描いたことのない私でもA-でデザインできるのかやってみた。「高知の文化をアピールするポスターのデザインを描いて！」A-は少し考えて三十秒足らずで想像を超える構図のデザイン画を仕上げてきた。月明りに浮かぶ縦に延びた橋のシルエットと女性。その周りに高知の象徴的な図柄が散りばめられている。正直、なかなかの出来だ。次に、私が時々創作するショートショート構成を尋ねてみる。ショートショートは、最後に大どんでん返しのある短編小説より短い小説である。これも自分の中

AIとArt

風俗歳時記

では発想のない題材でA-は考えてくれたのだが、何度やりとりしてもストーリーのつじつまが合わない。指摘する度に、「鋭い指摘ありがとうございます」と感心している。今はここまで。もう少しアップデートしていく必要がある。テストの答え合わせ、課題解決、公正証書などもA-がほぼ完璧にこなしてくれる時代。通訳や翻訳もその言葉だけを変換するのであればA-で済みそう。しかし、「言葉」という日本語があるように言葉には魂が宿っている。血の通った人間を通して、言の葉は世に出ていくのだ。相手の国の歴史や文化、生活習慣や価値観を知った上で、相手の国の言葉を理解し、自国の最もニュアンスに近い言葉に訳してこそ、言語の伝達者としての役割が果たせる。言葉・語学、芸術・文化における「魂」の部分にはA-は及ばない。ちなみに、私は今回のこのコラムは全く違うテーマで書き直し二回。いずれもA-は使っておりません。

(立花香)

特別展

永井秀幸

とびだす! ふしぎな3Dアートの世界

2026年7月18日(土)～8月30日(日)

9:00～17:30 (最終入館 17:00) 毎週月曜日は休館
※7月20日(月・祝)は開館

会場 横山隆一記念まんが館

高知市九反田2-1 高知市文化プラザかるぽーと内 お問い合わせ TEL.088-883-5029

入場料 一般:1,000円 / 大・専・高・中生:800円 / 小学生:500円

未就学児は無料 ●65歳以上の方、および身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者とその介護者(1名)は割引料
金(半額)でご覧いただけます。●横山隆一記念まんが館常設展示を特別割引(一般250円)にてご覧いただけます。

スクッチブックに描かれた絵が飛び出してみえる!!



《飛び出す絵》2015年

3Dアーティスト・絵本作家として活躍する永井秀幸の不思議な世界が横山隆一記念まんが館に登場します。ななめから見たり、角度を変えてスマートフォンやカメラをのぞいてみると画面に描かれた絵が…あれ?立体的に見える!!

大人から子どもまで、視覚のトリックを楽しめる展覧会です。

この夏、不思議な3Dアートをお楽しみください!

主催:高知市 横山隆一記念まんが館、KUTVテレビ高知 主管:公益財団法人高知市文化振興事業団 企画制作:東映株式会社

風伯

閉館

「それでも好きなものどうぞ」。十数点、掛け軸が並ぶ。所有者である知人は値打ちを教えてほしいという。凡人の私にわかるはずもない。亡き洋画家が和書画を残した不思議。高知大でこの画家に習ったという美術の先生方に、巻物持参で凡人獣医師が聞きに行った。故森本忠彦氏は私のような者に氣さくに教示してくれた。どうもこれは奥

様のお茶会、生け花などで掛けた応急的な作品ではないかと。二〇一五年春ごろ厚意に何度も礼をいい退室した。二〇一七年暮れ、森本氏が高知画廊で個展を開くことを知る。娘と出かけた。じつとこちらを、犬と若者が見ていた。作品集では「ピケ、ついてこい!」、最近の展示では「ピケ、おれについて来い」とタイトルされたその

絵、確かそのときが初見だったと思う。森本氏は「犬をお飼いか。十年前までいた。今は猫三匹。猫は油絵にしにくい」といった。ピケの絵が一番印象に残った。二〇二六年三月高知新聞「白木谷美術館閉館へ 造形作家・武内光仁さん運営」。白木谷国際現代美術館へ走る。油絵等の美術作品と観覧者と真に境界線がない。絵の具の盛り上がりを見れば、線から見る。ああいう距離ゼロの展示は困る。私のような精神の弱い者は、いようなない怖さまで覚える。まったく予期せず、あのピケの一〇〇号の絵がいきなり現れたとき、立ちすくんだ。涙まで出てきた。ここから逃げなければ、とさえ思った。初来館。高知にこんな文化の化身のような館があったなんて。そして閉館するなんて。閉館しても、心の中でピケが毎日私を見ている。

(昌)



第210回

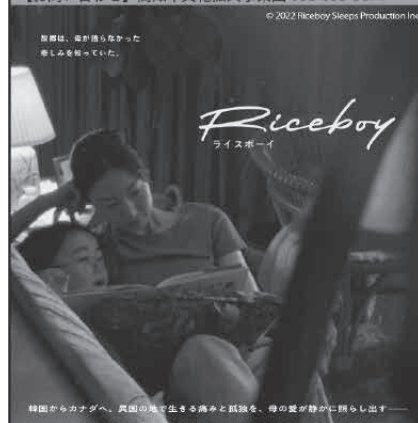
市民映画会

9月19日(土)

上映時間 アメリカッチ コウノトリと幸せな食卓
①11:30 ②16:30
Riceboy ライスボーイ
①14:10 ②19:00

高知市文化プラザかるぽーと 四国銀行ホール

【入場料】一枚のチケットで両方の作品をご鑑賞いただけます。
一般券 1,500円、割引券 1,200円 (映画会当日のみ会場販売)
※学生証、長寿手帳、障害者手帳等をお持ちの方は割引
【お問い合わせ】高知市文化振興事業団 088-883-5071



今号の表紙

「夏の余白」

廣田 悠惺

大きな余白を設けることで、暑い空気や風、波の音など、目には見えない夏の情景を想像できるようにしました。

紙の切り絵を用いて、手作りならではの温かみのある質感を活かし、シンプルな色と形だけで海辺の穏やかな時間を表現しています。

(ひろた ゆうせい / 龍馬デザイン・ビューティ専門学校2年生)

大阪交響楽団

Program

行進曲「威風堂々」第1番 (E.エルガー)
「アルルの女」より「ファランドール」 (G.ビゼー)
交響詩「フィンランディア」 (J.シベリウス)
亡き王女のためのパヴァーヌ (M.ラヴェル)
歌劇「イーゴリ公」より「ダッタン人の踊り」 (A.ボロディン)
「スター・ウォーズ」より「メイン・タイトル」 (J.ウィリアムズ)
バレエ組曲「白鳥の湖」より「情景」 (P.チャイコフスキー)
「カルメン」組曲 (抜粋) (G.ビゼー)
歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲 (P.マスカーニ)
組曲「展覧会の絵」 (抜粋) (M.ムソルグスキー)

高知公演

2026年10月12日[月・祝]

開場 17:00 開演 18:00

高知市文化プラザかるぽーと[四国銀行ホール]



指揮 | 水戸 博之

©Toru Hasumi

必聴！世界の名曲クラシック・コンサート

入場料

前 売 り	1階・2階席	● 一般 5,600円	● 高校生以下 2,800円
	3階席	● 一般 4,600円	● 高校生以下 2,300円
	第2バルコニー席	● 一般 3,600円	● 高校生以下 1,800円
	※当日券は各500円アップ。		
	● こども無料券 (小学1年生から高校3年生まで)		
	● こども同伴の保護者半額券 2,800円		
	※詳細については裏面をご確認ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。		

チケットの取り扱い ローソンチケット (Lコード61811)

2026年7月24日(金)販売開始 全席指定

本公演は、チケット購入の際、座席選択サービスをご利用いただけます

※座席選択サービスは、7月25日(土)0時から利用可能です。

7月24日(金)10時から23時59分までは座席選択できませんがチケットは購入できます。

※座席選択サービスは、ローソンチケット購入サイト(パソコン・スマートフォン)をご利用の場合のみ対応となります。店頭Loppi(ローソンに設置されているチケット購入端末)で購入する場合は座席選択ができません。